

メタセコイア



2025年 3月号
志免町立町民図書館
としょかんだより

いつまでも元気に！認知症・フレイル予防

広報しめ3月号の特集と連動して、認知症やフレイルの予防に役立つ本を集めました。食事や運動、脳のトレーニングなど、今日から始められるヒントが満載です。未来の自分のために、できることから始めてみませんか？



本館の書籍はブックポストへ返却していただいても大丈夫ですが、DVD・CD、及び、他館の本などはカウンターでの返却のみとなっていますので、ご注意ください。

【開館時間】 10時～18時まで

【3月の休館日】 10日(月)、17日(月)、26日(水)、31日(月)

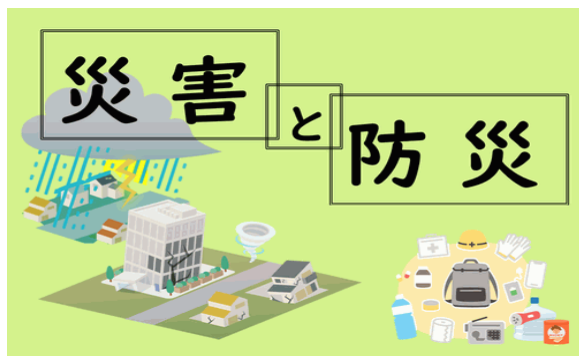
【蔵書点検等による休館日】 2月26日(水)～3月7日(金)

※休館日やサービスの変更など、詳しくは図書館ホームページでご確認ください。

特設コーナー 図書館職員が、5つの場所でテーマを決め図書を集めています。

特設コーナー ①

(カウンター前大きな円形テーブル)



特設のテーマ：災害と防災

災害の仕組みや過去の事例、防災対策について学べる本を集めました。

災害が発生した際にどのように行動すべきか、家庭や地域でできる備えは何か、最新の防災技術や対策はどうなっているのか——これらの本を通じて、いざというときに役立つ知識を深めていただければと思います。

特設コーナー ②

(入館して右側の検索機手前)



未来を信じて

モンステラ 「嬉しい出会い」という花言葉。
「希望の光を導く」と言われています。
自分にとって、希望になるような、いい人間関係や、
いい出会いをもたらしてくれる植物です

特設のテーマ：未来を信じて

不安や迷いの中にいても、未来にはきっと希望がある。

この特設コーナーでは、良い人間関係や新しい出会い、自分らしい幸せを見つけるヒントが詰まった本を集めました。心が軽くなる言葉や前向きな気づきが、あなたの未来を明るく照らしてくれるはずです。ぜひ、希望の一冊と出会ってください。

特設コーナー ③

(文庫本コーナー付近の柱のウラ)

春の足音がきこえる



特設のテーマ：春の足音がきこえる

寒さが和らぎ、春の訪れを感じる季節。

桜の風景、新たな出会いや別れ——春は喜びと切なさが交差する特別な季節です。

本コーナーでは、春や桜、卒業にまつわる文学作品を集めました。物語の中に広がる春の情景や心の機微を感じながら、新たな季節の一步を踏み出してみませんか？

児童特設コーナー ①

(おはなしのへや前のテーブル)

こんげつ ぎっく
今月の作家さん

たにかわ しゅんたろう
谷川 俊太郎 ~生きる~

1931年12月15日~2024年11月13日

東京都生まれ
日本の詩人・絵本作家・翻訳家・脚本家

詩	絵本	翻訳
「すき」	「生きる」	「スミ」
「どさん」	「わたし」	「フレイテック」
「こどはあそびうた」	「どもだち」	「マザーグースのうた」
	「ももこもこ」	
	「これはのみのひこ」	

ほか 他

特設のテーマ：今月の作家「^{たにかわ しゅんたろう}谷川 俊太郎」さん

詩人として長く第一線で活躍されていた谷川俊太郎さん。シンプルな言葉の中に深い感情や哲学が込められた作品は、世代を超えて多くの人々を魅了し続けています。

本コーナーでは、詩集やエッセイ、絵本など、多彩な作品を集めました。谷川さんの言葉の世界に、ぜひ触れてみてください。

児童特設コーナー ②

(おはなしのへや前のテーブル)

よくできました！

トイレトレーニング(うんち)

はみがき

あそび

遊ぶ

小さいお子様の習慣づけをしよう！

特設のテーマ：よくできました！

うんちやはみがき、お着替えや遊びのルールは小さな子どもにとって、毎日の習慣は大切な学びのひとつです。

本コーナーでは、楽しくトレーニングできる絵本や習慣づけに役立つ本を集めました。

読んで、まねして、「できた！」の喜びをたくさん増やしていきましょう！

【お願い】 ● 万が一、本がぬれた場合は、すぐに水分をふき取ってください。この時、決してこすらないでください、また、本が破れてしまった場合は、テープ等は貼らずに、破れた部分もそのままお持ちください。